

**【別紙 3】**

**研究の体制と開催状況**

## 【別紙3】 研究の体制と開催状況

### 1. 研究体制

#### (1) 実施主体

- 本調査研究事業は、社団法人シルバーサービス振興会を実施主体として、老人保健健康増進等事業研究費によって運営されたものである。

#### (2) 研究体制

- 調査研究委員会

社団法人シルバーサービス振興会に、「介護保険サービスの質の評価に関する調査研究委員会」を置く。

- 部会

調査研究委員会の下に、次の部会を置く。

- ・ 訪問介護・訪問入浴介護部会
- ・ 福祉用具貸与部会
- ・ 通所介護部会
- ・ 特定施設入所者生活介護部会
- ・ 介護老人福祉施設部会
- ・ 介護老人保健施設部会
- ・ 評価者養成部会

- 部会長会議

各部会の円滑な運営、連絡調整等を目的として7部会の部会長からなる部会長会議を置く。

図1 介護保険サービスの質の評価に関する調査研究委員会の構成

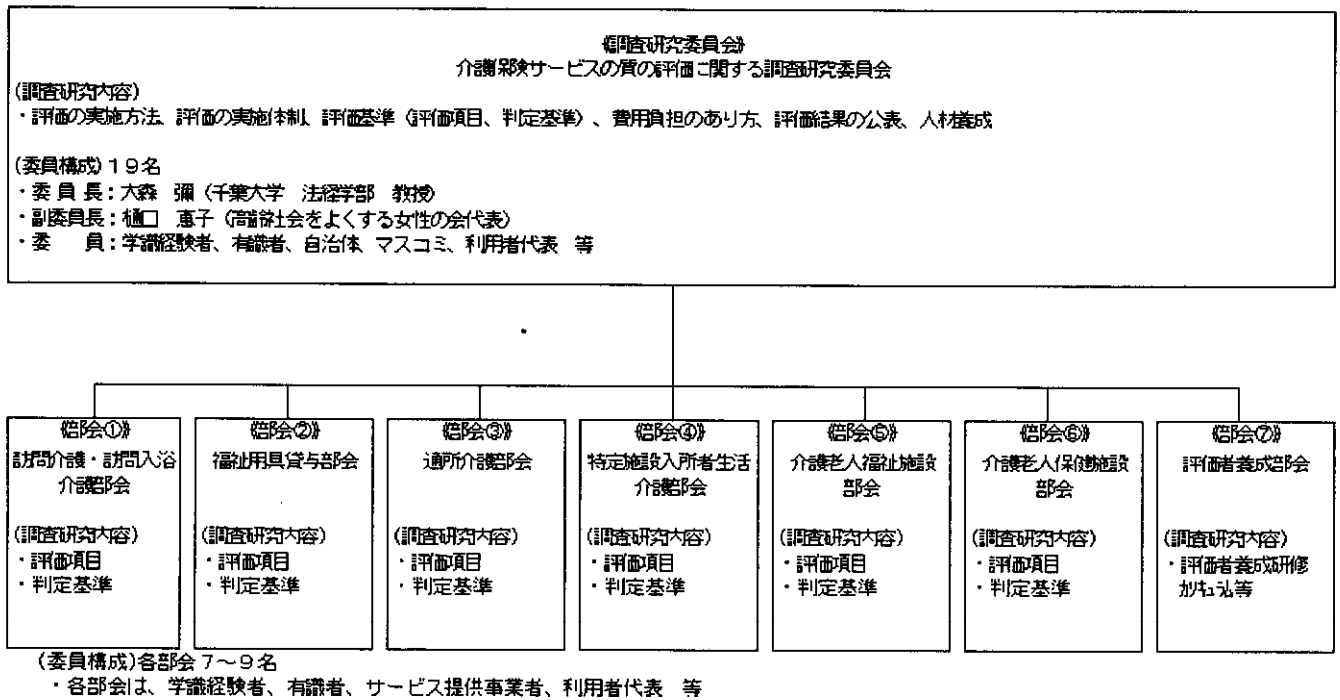


図2 委員会・部会長会議・部会の関係

検討項目	委員会	部会長会議	部会
①評価の実施方法	・必要な機能と機関のあり方 (次のような機能と担当機関のあり方を検討) 評価者の育成、評価等 評価機関の育成、評価等 評価基準の作成・見直し 評価の実施 評価結果の平準化・開示 開示情報に関する苦情等の対応 ・行政の役割		
②評価の実施体制			
③評価基準	・評価項目、判定基準	・評価項目、判定基準(案) —共通の事項	・評価項目、判定基準(案) —各サービス
④費用負担のあり方	・費用負担のあり方		
⑤評価結果の公表	・情報の開示 ・情報の管理体制		
⑥人材の養成	・評価者の要件 (指導者・評価者) ・カリキュラム (指導者・評価者)	・評価者の要件 (指導者・評価者) (案) ・カリキュラム (指導者・評価者) —共通項目 (案)	・カリキュラム (指導者・評価者) (案)

### (3) 調査研究内容

#### 1) 調査研究委員会

調査研究委員会では、以下の内容について調査研究を行う。

- ・ 評価の実施方法について
- ・ 評価の実施体制について
- ・ 評価基準（評価項目、判定基準）について
- ・ 費用負担のあり方について
- ・ 評価結果の公表について
- ・ 人材の養成について

#### 2) 部会長会議

調査研究委員会での検討を踏まえ、各部会に共通する評価基準（評価項目、判定基準）等についての調整を行う。

#### 3) 部会

部会長会議での調整等を踏まえ、下記内容について調査研究を行う。

- ・ 各サービスの評価基準（評価項目、判定基準）案について
- ・ 評価者養成研修カリキュラム等案について

### (4) 委員・部会員名簿

#### 1) 介護保険サービスの質の評価に関する調査研究委員会

(50音順、敬称略、◎印は委員長、○印は副委員長)

天本 宏	医療法人天翁会理事長
岩渕 勝好	産経新聞論説委員
◎ 大森 彌	千葉大学法経学部教授
梶原 洋	東京都福祉局総務部計画調整課長
川越 雅弘	日本医師会総合政策研究機構主席研究員

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 岸上 善徳   | 愛知県高浜市福祉部長                    |
| 木間 昭子   | 国民生活センター研修生活研究部主任研究員          |
| 白澤 政和   | 大阪市立大学大学院教授                   |
| 菅原 弘子   | 福祉自治体ユニット事務局長                 |
| 高橋 紘士   | 立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ福祉学科教授    |
| 田中 滋    | 慶應義塾大学大学院教授                   |
| 栃本 一三郎  | 上智大学文学部教授                     |
| 永田 久美子  | 高齢者痴呆介護研究・研修東京センターサービス評価推進室室長 |
| 中原 登世子  | 日本能率協会審査登録センター(JMQA)専任審査員     |
| 新津 ふみ子  | 特定非営利活動法人メイアイヘルプユー代表          |
| 橋本 廸生   | 横浜市立大学医学部教授                   |
| ○ 樋口 恵子 | 高齢社会をよくする女性の会代表               |
| 本田 純一   | 中央大学法科大学院教授                   |
| 増田 時枝   | 全国老人クラブ連合会評議員                 |

## 2) 部会長会議

(50音順、敬称略、◎印は議長、○印は副議長)

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| 村川 浩一    | 日本社会事業大学社会事業研究所長教授         |
| 山内 繁     | 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所長   |
| 中熊 靖     | 仙台白百合女子大学人間学部教授            |
| ◎ 高橋 紘士  | 立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ福祉学科教授 |
| ○ 栃本 一三郎 | 上智大学文学部教授                  |
| 小山 秀夫    | 国立保健医療科学院経営科学部部長           |
| 中島 健一    | 日本社会事業大学社会福祉学部教授           |

### 3) 各部会の構成

(50音順、敬称略、○印は部会長)

#### 訪問介護・訪問入浴介護部会

- |      |     |                         |
|------|-----|-------------------------|
| 浅野   | 芳生  | 株式会社デベロ代表取締役社長          |
| 大熊   | 禮子  | 主婦連合会常任委員               |
| 是枝   | 祥子  | 大妻女子大学人間関係学部福祉学科助教授     |
| 柴田   | 範子  | 上智社会福祉専門学校専任教員          |
| 田中   | 雅子  | 社団法人日本介護福祉士会会長          |
| 田中   | 由紀子 | 金城大学社会福祉学部助教授           |
| 馬袋   | 秀男  | 株式会社クロス・ロード代表取締役専務      |
| 松永   | 喜久恵 | 社会福祉法人せいうん会 常務理事統括事業本部長 |
| ○ 村川 | 浩一  | 日本社会事業大学社会事業研究所長教授      |

#### 福祉用具貸与部会

- |      |     |                                   |
|------|-----|-----------------------------------|
| 勝又   | 三千子 | 主婦連合会副会長                          |
| 熊谷   | 久   | フランスベッド・メディカルサービス株式会社代表取締役社長      |
| 小島   | 操   | 石神井訪問看護ステーション相談室長                 |
| 佐藤   | 泉   | パラマウントベッド株式会社営業本部部長               |
| 東畠   | 弘子  | 福祉用具ジャーナリスト                       |
| ○ 山内 | 繁   | 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所長          |
| 山下   | 一平  | 株式会社ヤマシタコーポレーション代表取締役社長           |
| 吉田   | 隆幸  | 医療法人ふらて会介護老人保健施設やすらぎ<br>デイケアセンター長 |

#### 通所介護部会

- |    |    |                                    |
|----|----|------------------------------------|
| 足立 | 啓  | 和歌山大学システム工学部教授                     |
| 雨宮 | 洋子 | 社会福祉法人泰生会総合ケアセンター泰正の里「別府」<br>総合施設長 |

- 勝又 三千子 主婦連合会副会長  
 小林 正幸 社会福祉法人信愛報恩会文京区立湯島高齢者在宅サービスセンター センター長  
 新福 正剛 株式会社ダスキンヘルスケア介護関連事業本部  
 在宅介護事業部事業部長  
 田辺 信行 社会福祉法人旭福社会理事長  
 ○ 中熊 靖 仙台白百合女子大学人間学部教授

### 特定施設入所者生活介護部会

- 明石 陽子 ライフイン京都 事務局長兼ホーム長  
 池田 敏史子 特定非営利活動法人シニアライフ情報センター事務局長  
 市原 俊男 株式会社サン・ラポール南房総代表取締役  
 小川 泰子 特定非営利活動法人湘南ふくしネットワークオンブズマン理事  
 國光 登志子 立正大学社会福祉学部助教授  
 木間 昭子 国民生活センター研修生活研究部主任研究員  
 園田 眞理子 明治大学理工学部建築学科助教授  
 ○ 高橋 紘士 立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ福祉学科教授  
 武田 雅弘 株式会社ベネッセ MCM 法務支援事業部統括

### 介護老人福祉施設部会

- 切土 清之 社会福祉法人高瀬会特別養護老人ホーム古座川園施設長  
 高山 由美子 ルーテル学院大学文学部専任講師  
 武居 敏 社会福祉法人聖隷福祉事業団常務理事  
 ○ 栃本 一三郎 上智大学文学部教授  
 濱田 和則 社会福祉法人門真晋栄福社会総合施設長  
 本間 郁子 特定非営利活動法人特養ホームを良くする市民の会理事長  
 横山 義弘 社会福祉法人身延山福社会特別養護老人ホームみのぶ荘荘長

## 介護老人保健施設部会

- 小山 秀夫 国立保健医療科学院経営科学部部長
- 辻本 好子 特定非営利活動法人ささえあい医療人権センターCOML  
理事長
- 鳥羽 研二 杏林大学医学部高齢医学教室教授
- 浜村 明德 医療法人共和会小倉リハビリテーション病院 病院長
- 平川 博之 医療法人社団光生会介護老人保健施設ハートランド・  
ぐらんぱぐらんま 副理事長
- 藤林 慶子 東洋大学社会学部社会福祉学科助教授
- 若月 健一 佐久総合病院老人保健施設 施設長

## 評価者養成部会

- 池田 恵利子 いけだ後見支援ネット代表
- 菅原 弘子 福祉自治体ユニット事務局長
- 中島 健一 日本社会事業大学社会福祉学部教授
- 永田 久美子 高齢者痴呆介護研究・研修東京センターサービス評価推進室室長
- 新津 ふみ子 特定非営利活動法人メイアイヘルプユー代表
- 馬袋 秀男 株式会社クロス・ロード代表取締役専務
- 濱田 和則 社会福祉法人門真晋栄福社会総合施設長
- 東畠 弘子 福祉用具ジャーナリスト
- 松永 喜久恵 社会福祉法人せいうん会 常務理事統括事業本部長

## 2. 開催状況

### (1) スケジュール

調査研究委員会、部会長会議、部会は、2003年9月から翌3月に、それぞれの検討課題について討議をした。

その結果を踏まえて2004年3月に報告書を取りまとめた。



## (2) 開催状況と検討経過

### 1) 介護保険サービスの質の評価に関する調査研究委員会

- 第1回(2003年 9月11日)
- ・ 調査研究事業について
  - ・ 第三者評価事業の現状
  - ・ 自由討論
- 第2回(2003年10月15日)
- ・ 介護サービス事業者の適切な選択に資する情報等
  - ・ 介護サービスの第三者評価の実施に必要と考えられる事項
- 第3回(2003年11月13日)
- ・ 評価基準作成の基本方針
  - ・ 部会での議論の報告
- 第4回(2004年 1月27日)
- ・ 経過報告
  - ・ 情報開示の標準化の概念整理
  - ・ 評価基準の骨子について
- 第5回(2004年 2月26日)
- ・ 調査項目・基本事実確認票項目の検討状況
  - ・ 調査員養成カリキュラム
  - ・ 実施スキーム
  - ・ 中間報告書骨子(案)
- 第6回(2004年 3月22日)
- ・ 中間報告書(素案)の検討

### 2) 部会長会議

- 第1回(2003年 9月29日)
- ・ 評価基準の基本的考え方(素案)
  - ・ 人材の養成についての基本的考え方(素案)

- 第2回(2003年10月22日)
- ・ 介護サービス事業者の適切な選択に資する情報等
- 第3回(2003年11月17日)
- ・ 評価基準作成の基本方針に基づく今後の部会の進め方
  - ・ 評価者要件の基本的考え方
- 第4回(2003年11月26日)
- ・ 基準作成に当って標準化すべき事項
- 第5回(2003年12月24日)
- ・ 各部会の進捗状況
  - ・ 部会における基準項目の作成作業
  - ・ 第三者評価制度の基本スキーム(評価者養成研修に関する事項)
- 第6回(2004年 1月19日)
- ・ 情報開示の標準化の位置付け整理
  - ・ 評価基準の骨子(案)
  - ・ 第三者評価制度の実施体制(評価者養成研修に関する事項)
- 第7回(2004年 2月25日)
- ・ 調査員についての基本的考え方(案)
  - ・ 調査員養成カリキュラム(素案)
  - ・ 調査員の確認すべき客観的判断材料(エビデンス)
  - ・ 調査基準(案)とファクトシート項目(案)について
- 第8回(2004年 3月15日)
- ・ 各部会間で調整が必要な評価項目の表現・ワーディングについて
  - ・ 各部会からの報告
  - ・ 中間報告書(素案)について

### 3) 各部会の開催状況

#### 訪問介護・訪問入浴介護部会

- 第1回(2003年10月28日)
- 第2回(2003年12月 1日)
- 第3回(2003年12月25日)
- 第4回(2004年 1月27日)
- 第5回(2004年 2月13日)
- 第6回(2004年 3月 1日)

#### 福祉用具貸与部会

- 第1回(2003年11月11日)
- 第2回(2003年12月 1日)
- 第3回(2004年 1月15日)
- 第4回(2004年 2月19日)
- 第5回(2004年 3月 5日)

#### 通所介護部会

- 第1回(2003年11月 5日)
- 第2回(2003年12月12日)
- 第3回(2004年 1月 8日)
- 第4回(2004年 2月 9日)
- 第5回(2004年 2月20日)
- 第6回(2004年 3月 8日)

#### 特定施設入所者生活介護部会

- 第1回(2003年11月10日)
- 第2回(2003年12月24日)
- 第3回(2004年 1月13日)
- 第4回(2004年 2月10日)
- 第5回(2004年 3月11日)
- 第6回(2004年 3月25日)

#### 介護老人福祉施設部会

- 第1回(2003年11月 6日)
- 第2回(2003年12月 9日)
- 第3回(2004年 1月26日)
- 第4回(2004年 2月 9日)
- 第5回(2004年 2月24日)
- 第6回(2004年 3月19日)
- 第7回(2004年 3月24日)

#### 介護老人保健施設部会

- 第1回(2003年11月 7日)
- 第2回(2003年11月21日)
- 第3回(2004年 1月20日)

#### 評価者養成部会

- 第1回(2003年11月13日)
- 第2回(2004年 1月28日)
- 第3回(2004年 2月24日)